

大阪駅 (JR環状線ほか各線)

「梅田すてんしょ」から「お初天神」へ

北新地駅 (JR東西線) 梅田駅 (阪急各線・阪神本線・地下鉄御堂筋線)
東梅田駅 (地下鉄谷町線) 西梅田駅 (地下鉄四つ橋線)

「大阪あそ歩マップ集」
その2 No.062



JR大阪駅

①大阪ステーションシティ

明治7年(1874)、大阪～神戸間に鉄道が通じたときに「梅田すてんしょ」と呼ばれた第1代目の大阪駅ができました。いまは5代目で、平成23年(2011)に北側にノースゲートビルが完成し、南側のビルと鉄骨の大屋根で結ばれたステーションシティが誕生。大阪駅周辺は梅田という地名でも呼ばれ、またキタとも別称されてどれもほぼ同じ地域をさしています。



②彫刻「げんつきげんちゃん」

第一生命ビル北東角。世界的な彫刻家・流政之の作品で鍾馗像です。道教の神様が魔除け・学業成就に効があるとされ「ゲン(吉兆)がつく」という大阪弁が名前のいわれです。



③大阪マルビル

このビルは、昭和51年(1976)に梅田再開発の先駆けとして建設されたもので、以来、梅田のラ

ンドマーク的な存在になっています。

④ディアモール大阪

阪神百貨店とマルビルに挟まれた5差路の地下にある地下街はその形状から「ダイヤモンド地下街」と呼ばれていましたが、イタリアのまちをテーマにリニューアルして「ディアモール大阪」になりました。迷路のように入り組む梅田地下街の中では一番新しいエリアです。

⑤駅前第1・第2・第3・第4ビル

このあたりは戦後ずっと闇市が広がり、バラックが建ち並んでいました。大阪市都市開発局が再開発ビルとして昭和45年(1970)に第1ビルを建て、その後順次第4ビルまで完成させました。第2ビル内にある「徳兵衛大明神」は、昔、鯉川のほとりにあった霊験あらたかな祠を再興したものです。

⑥新地大通り (河庄・鯉川跡の碑)

北新地は元禄のころに開発された花街で、近松門左衛門がえがいた遊女たちの世界でした。いまではざっと3000軒のバー、クラブ、飲食店が密集しています。▼明治末まで新地本通り沿いに鯉

川が流れていました。本通り中央あたりに近松の『心中天の網島』に登場するお茶屋・河庄や▼鯉川の碑があります。

⑦道路元標

ここが国道1号線と2号線の接点で、ここから東は1号線で東京へ、西は2号線で北九州市門司へ向かいます。

⑧露天神社 (お初天神)

近松の『曽根崎心中』でお初・徳兵衛が心中を果たす天神の森がここです。菅原道真が左遷されたときに詠んだ「露と散る涙は袖に朽ちにけり都のことを思い出づれば」が社名のいわれと▼いわれています。

⑨阪神デバ地下

梅田は阪急、阪神、大丸、JR三越伊勢丹が競う百貨店激戦区。そのひとつ、阪神百貨店のデバ地下は安くて旨いファーストフードで有名。大阪らしいユニークな一画です。

JR大阪駅

